



平成 27 年 3 月 16 日

各 位

会 社 名 株式会社サガミチェーン
代表者名 代表取締役社長 鎌田 敏行
(コード番号：9900 東証・名証第一部)
問合せ先 代表取締役副社長 伊藤 修二
TEL. 052-771-2126

第三者割当による新株式発行に関するお知らせ

当社は、平成 27 年 3 月 16 日開催の取締役会において、下記のとおり、第三者割当による新株式発行を行なうこと（以下「本第三者割当増資」といいます。）について決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 募集の概要

(1) 払 込 期 日	平成 27 年 4 月 2 日 (木)
(2) 発行新株式数	普通株式 1,529,000 株
(3) 発行価格	1 株につき 1,144 円
(4) 資金調達の額	1,749,176,000 円
(5) 募集又は割当方法	第三者割当の方法による
(6) 割当予定先会社	アサヒビール株式会社 850,000 株 昭和産業株式会社 195,000 株 株式会社愛知銀行 174,000 株 ヤマモリ株式会社 200,000 株 旭川駅立売株式会社 100,000 株 金印物産株式会社 10,000 株
(7) そ の 他	本第三者割当増資につきましては、金融商品取引法による届出の効力発生を条件としております。

2. 募集の目的及び理由

外食産業では景気回復と連動する形で緩やかに外食支出は回復しておりますが、国内の人口減少や少子高齢化が進展しており、外食ニーズの多様化、内食・中食市場の拡大、消費増税の影響など、外食市場は構造的な転換期にあり、新しい顧客層や消費者ニーズの開拓に向けた企業間競争が激化しております。

このような環境のもと当社グループは、お客様起点思考の視座を全社で堅持しながら、店舗の改革を進めると共に、「グループ経営の強化」、「科学的経営の推進」、「研修制度の拡充」を柱に取り組みまいりました。その中において、当社グループでは、平成26年5月に発表した「中期経営計画」の達成に向けて、シミュレーションを重ねた結果、平成28年3月期の新規出店は、当初の予定通り国内で7店舗、海外ではASEAN諸国を中心として10店舗を出店いたします。現在の海

外においては、「和食」をはじめ「ジャパンプランド」が注目を浴びており、当社グループでは、料理の質やサービスの向上だけでなく、「そば」「うどん」「天ぷら」などの日本独自の食文化をアピールすると共に素材からの拘りを武器としたビジネスを展開いたします。このためには、より有利に海外展開ができると思われる取引先との関係強化及び自己資本の充実が不可欠であり、本第三者割当増資を行う戦略方針に至りました。上記の戦略方針に従い、協力関係先を模索してまいりましたが、当社グループと従来から取引があり、海外でもブランド力および実績のあるアサヒビール株式会社、昭和産業株式会社、株式会社愛知銀行、ヤマモリ株式会社、旭川駅立売株式会社、金印物産株式会社を割当予定先として取引関係を強化し、お互いの強みである「情報」「ブランド力」の有効活用を図ることが最適策であるとの結論に至りました。当社グループは、各割当予定先から「アルコールも含む飲料」「小麦粉」「天ぷら油」「醤油」「北海道」「ワサビ」「資金」などの専門知識や業界情報ならびに素材情報等を共有化し、更なる発展に向けた経営戦略を講じてまいりたいと考えております。

また、本第三者割当増資によって、取引先との関係及び収益基盤を強化するとともに自己資本の充実を図ることを目的として、下記取引先に選定させていただきました。

「割当予定先個別選定理由」

会社名	理由
アサヒビール株式会社	酒類、飲料の安定的な取引と更なる関係強化
昭和産業株式会社	小麦粉、天ぷら油の安定供給と更なる関係強化
株式会社愛知銀行	取引金融機関として安定的な関係を維持継続する
ヤマモリ株式会社	醤油等の安定供給と更なる関係強化
旭川駅立売株式会社	カニ、うに、いくら等の安定供給と更なる関係強化
金印物産株式会社	わさび等の安定供給と更なる関係強化

3. 調達する資金の額、使途及び支出予定時期

(1) 調達する資金の額（差引手取概算額）

(1) 払込金額の総額	1,749,176,000 円
(2) 発行諸費用の概算額	2,960,000 円
(3) 差引手取概算額	1,746,216,000 円

注) 1 発行諸費用の概算額には、消費税等は含まれておりません。

2 発行諸費用の概算額は、登録免許税約 231 万円、株式事務手数料約 45 万円、弁護士等費用約 20 万円の合計額となります

(2) 調達する資金の具体的な使途

平成 26 年 5 月 12 日に発表いたしました「中期経営計画策定のお知らせ」に則り、平成 28 年 3 月期は、国内で新規出店を 7 店舗、海外では 10 店舗、更には国内業態転換を 17 店舗計画しております。国内においての新規出店として基本的にはロードサイド型を検討しており、出店資金は 1 店舗につき 60 百万円～80 百万円を予定しております。更に、海外においての新規出店は基本的にビルイン型とし、出店費用は 1 店舗につき 30 百万円前後を見込んでおり、

国内外の新規出店における資金は総額 800 百万円を見込んでおります。また、業態転換については 17 店舗を予定しており、更に既存店の改装は 3 店舗とし、老朽化による空調設備の入替を 15 店舗、同じく冷凍冷蔵庫も含む店舗設備の入替を 57 店舗予定しており、業態転換も含む既存店の改装費用および設備投資費用として総額 500 百万円を見込んでおります。ソフトウェアおよび IT 投資については、「サガミ」と「味の民芸」両社の会計ソフト及び人事関連ソフトを統合するために、総額 100 百万円を見込んでおります。また、麺工場の設備投資計画については、尾西工場（愛知県一宮市）から麺をサガミグループ店舗に向けて安定的に供給するために、うどんラインの改修を計画しており、総額 300 百万円を見込んでおります。本第三者割当増資にて調達した資金は、上記内容に充当し、新規出店、営業店舗の活性化および本部機能の効率化と工場の生産能力向上を図る予定となっております。

「投資計画概要」

内容	投資場所	金額
新規出店計画	国内営業店 7 店舗	総額500百万円
	海外営業店10店舗	総額300百万円
業態転換店舗	営業店17店舗	総額255百万円
既存店の改装店舗	営業店3店舗	総額 45百万円
空調設備の入替	営業店15店舗	総額140百万円
冷凍冷蔵庫も含む店舗設備の入替	営業店57店舗	総額 60百万円
ソフトウェアおよびIT投資	本社	総額100百万円
麺工場の設備投資計画	尾西工場（愛知県一宮市）	総額300百万円

設備投資時期は、平成27年4月1日より平成28年3月31日までを予定しております。また、調達した資金を実際に支出するまでには、当社取引銀行の口座にて管理する予定です。

4. 資金使途の合理性に関する考え方

本第三者割当増資により調達する資金は、当社グループの継続的な成長を確保するため、国内 7 店舗および海外 10 店舗の新規出店費用、国内既存店の業態転換および改装ならびに老朽化設備の入替費用、「サガミ」と「味の民芸」両社のシステム統合のためにソフトウェアおよび IT 投資も含む設備投資費用、更に当社グループのスケールメリットを活用するために、尾西工場のうどんライン改修に充当するものであります。当社グループの中核事業である外食事業では、成長性を確保していくために既存店の活性化が必要不可欠であり、また国内外の新規出店につきましては、事業拡大および成長戦略を推し進めていくためのものであります。また、本第三者割当増資は、本部機能および工場の効率化も加え自己資本の充実を図ることも目的としております。上記理由により、本第三者割当増資で調達する資金の使途は当社グループの業務運営に資するものであることから、合理性のあるものと考えております。

5. 発行条件等の合理性

(1) 払込金額の算定根拠及びその具体的内容

発行価格につきましては、本第三者割当増資に係る取締役会決議日の前3ヶ月間（平成26年12月15日から平成27年3月13日まで）の東京証券取引所における当社株式の終値平均である1,144円（円未満切捨て）といたしました。

直近3ヶ月間の当社株式の終値の平均値を採用した理由は、当社株式が特定日（権利確定日前後）を除き市場における取引高が少なく、株価の短期的な変動より一定期間の標準化された値を基準とすることにより恣意性を排除でき、また割当予定先は当社株式の中長期保有を目的としていることから、算定根拠として客観性が高く合理的なものであると判断いたしました。

特定の一時点を採用することにつきましては一時的な株価の変動を受ける可能性があり、直近1ヶ月間の当社株式の終値の平均値を採用することにつきましても、2月の月間日数及び土日の関係から取引日が20日間と少なく、直近6ヶ月間の当社株式の終値の平均値を採用することにつきましては、算定期間が長期間（平成26年9月16日～平成27年3月13日）であり、合理的ではないと判断いたしました。また、当社の第45期第3四半期報告書（平成27年2月12日提出）の業績動向（第44期第3四半期報告書では営業利益472百万円、経常利益520百万円、四半期純利益436百万円であり、第45期第3四半期報告書では営業利益417百万円、経常利益473百万円、四半期純利益263百万円）や各割当予定先との交渉段階での当社の株価推移（下記表）が市場動向を上回っており、当社では相場観が過熱していると判断いたしました。

●直近当社株価（3/13終値）1,304円

	1月上昇率	2月上昇率	直近（3/13終値）上昇率
平成26年12月当社平均株価1,048円	5.7%	12.2%	24.4%
平成27年1月当社平均株価1,108円		6.1%	17.6%
平成27年2月当社平均株価1,176円			10.8%

●直近日経平均株価（3/13終値）19,254円

	1月上昇率	2月上昇率	直近（3/13終値）上昇率
12月日経平均株価17,542円	▲1.5%	2.9%	9.7%
1月日経平均株価17,274円		4.5%	11.4%
2月日経平均株価18,053円			6.6%

この結果も踏まえて、当社では、各割当予定先との交渉段階の諸条件、将来に対する株価のリスク、また各割当予定先が中長期的に株式を保有する方針等を総合的に判断し、更に各割当予定先と十分に協議した結果、この価格に決定いたしました。

なお、発行価格1,144円（円未満切捨て）については、本第三者割当増資に係る取締役会決議日の直前取引日（平成27年3月13日）の終値1,304円との乖離率が12.2%のディスカウント、同決議日の直前1ヶ月間（平成27年2月16日から平成27年3月13日まで）の終値平均値である1,224円（円未満切捨て）との乖離率が6.5%のディスカウント、同決議日の直前6ヶ月間（平成26年9月16日から平成27年3月13日まで）の終値の平均値である1,096円（円未満切捨て）との乖離率は4.3%のプレミアムとなっております。上記発行価格の算定根拠は、日本証券業協会の「第三者割当増資の取扱いに関する指針（平成22年4月1日）」に準拠するものであり、更

には会社法第199条第3項に規定されている「特に有利な金額」には該当しないものと判断しております。

また、監査役3名全員（うち社外監査役2名）が上記発行価格の算定根拠について、合理的であり、上記日本証券業協会の指針にも準拠していることから、特に有利な発行価格には該当せず、適法である旨の意見を表明しております。

6. 割当予定先の選定理由等

(1) 割当予定先の概要

(1) 名称	アサヒビール株式会社		
(2) 本店所在地	東京都墨田区吾妻橋一丁目23番1号		
(3) 代表者の役職及び氏名	代表取締役社長 小路 明善		
(4) 事業内容	酒類の製造及び販売		
(5) 資本金	20,000百万円		
(6) 設立年月日	平成22年8月10日		
(7) 発行済株式数	500,000株		
(8) 決算期	12月31日		
(9) 従業員数	約3,300人		
(10) 主要取引先	国分株式会社、伊藤忠食品株式会社		
(11) 主要取引銀行	三井住友銀行、みずほ銀行		
(12) 大株主及び持ち株比率	アサヒグループホールディングス株式会社		100%
(13) 当事会社の関係			
資本関係	当該会社は当社議決権を182個有しております。		
人的関係	該当事項はありません。		
取引関係	当該会社が販売する商品を酒販店経由で仕入れております。		
関連当事者への 該当状況	該当事項はありません。		
(14) 最近3年間の経営成績（アサヒグループホールディングス連結）			
決算期	平成24年12月期	平成25年12月期	平成26年12月期
売上高（百万円）	1,579,076	1,714,237	1,785,478
営業利益（百万円）	108,437	117,467	128,305
経常利益（百万円）	114,821	123,612	133,168
当期純利益（百万円）	57,183	61,749	69,118
1株当たり当期純利益	122円75銭	135円73銭	148円92銭
1株当たり配当金	28円	43円	45円
純資産（百万円）	726,879	827,481	896,510
総資産（百万円）	1,732,187	1,791,555	1,936,609
1株当たり純資産	1,553円35銭	1,772円47銭	1,904円64銭

(1) 名称	昭和産業株式会社		
(2) 本店所在地	東京都千代田区内神田二丁目2番1号		
(3) 代表者の役職及び氏名	代表取締役社長 岡田 茂		
(4) 事業内容	小麦粉・植物油・糖化製品・二次加工食品などの製造、販売		
(5) 資本金	12,778百万円		
(6) 設立年月日	昭和11年2月		
(7) 発行済株式数	164,849,898株		
(8) 決算期	3月31日		
(9) 従業員数	1,111人		
(10) 主要取引先	ユアサ・フナシヨク、伊藤忠商事 など		
(11) 主要取引銀行	みずほ銀行、農林中央金庫、千葉銀行		
(12) 大株主及び持ち株比率	伊藤忠商事株式会社	7.7%	
	株式会社千葉銀行	4.8%	
	三井物産株式会社（常任代理人資産管理サービス信託銀行株式会社）	4.7%	
	損保ジャパン日本興亜株式会社	4.2%	
	ユアサ・フナシヨク株式会社	3.7%	
(13) 当事会社の関係			
	資本関係	当該会社は当社議決権を999個有しております。	
	人的関係	該当事項はありません。	
	取引関係	当該会社を通じて小麦粉・天ぷら油を仕入れております。	
	関連当事者への 該当状況	該当事項はありません。	
(14) 最近3年間の経営成績（連結）			
決算期	平成24年3月期	平成25年3月期	平成26年3月期
売上高（百万円）	225,976	228,150	246,418
営業利益（百万円）	6,964	8,015	8,550
経常利益（百万円）	7,843	8,707	9,638
当期純利益（百万円）	4,067	4,680	6,458
1株当たり当期純利益	24円69銭	28円45銭	39円80銭
1株当たり配当金	7円	8円	9円
純資産（百万円）	53,832	58,620	61,716
総資産（百万円）	146,697	152,926	154,544
1株当たり純資産	310円06銭	341円78銭	369円75銭

(1) 名称	株式会社愛知銀行		
(2) 本店所在地	愛知県名古屋市中区栄三丁目14号12号		
(3) 代表者の役職及び氏名	取締役頭取 幅 健三		
(4) 事業内容	預金、貸出、内外国為替等の取扱いをはじめとする各種銀行業務		
(5) 資本金	18,000百万円		
(6) 設立年月日	明治43年9月		
(7) 発行済株式数	10,943,240株		
(8) 決算期	3月31日		
(9) 従業員数	1,631人		
(10) 主要取引先	一般顧客		
(11) 主要取引銀行	三菱東京UFJ銀行		
(12) 大株主及び持ち株比率	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社	10.57%	
	株式会社三菱東京UFJ銀行	6.85%	
	愛知銀行従業員持株会	3.32%	
	日本生命保険相互会社	2.38%	
	日本碍子株式会社	2.21%	
(13) 当事会社の関係			
	資本関係	当該会社は当社議決権を749個有しております。	
	人的関係	該当事項はありません。	
	取引関係	当社は当該会社から1,472百万円の借入があります。	
	関連当事者への 該当状況	該当事項はありません。	
(14) 最近3年間の経営成績（連結）			
決算期	平成24年3月期	平成25年3月期	平成26年3月期
経常収益（百万円）	53,671	49,701	49,354
経常利益（百万円）	4,900	5,325	8,641
当期純利益（百万円）	1,315	2,721	5,140
1株当たり当期純利益	121円00銭	250円64銭	473円59銭
1株当たり配当金	70円	70円	70円
純資産（百万円）	171,811	192,492	202,042
総資産（百万円）	2,760,292	2,821,106	2,938,236
1株当たり純資産	15,521円44銭	17,415円50銭	18,278円33銭

(1) 名称	ヤマモリ株式会社		
(2) 本店所在地	三重県桑名市森忠465番地の4		
(3) 代表者の役職及び氏名	代表取締役社長 三林 憲忠		
(4) 事業内容	醤油、つゆ類、スープ類の製造販売及びレトルト食品の製造販売		
(5) 資本金	435百万円		
(6) 設立年月日	昭和26年5月1日		
(7) 発行済株式数	3,450,000株		
(8) 決算期	3月		
(9) 従業員数	453名		
(10) 主要取引先	味の素、日清フーズ、日本生活協同組合連合会、加藤産業、三菱食品、伊藤忠食品、シマダヤ		
(11) 主要取引銀行	三菱東京UFJ銀行、百五銀行、商工中金		
(12) 大株主及び持ち株比率	三林 憲忠	16.1%	
	オフィスミックインターナショナル株式会社	15.8%	
	味の素株式会社	8.2%	
	三林 光男	7.7%	
	三林 美保子	7.1%	
(13) 当事会社の関係			
	資本関係	該当事項はありません。	
	人的関係	該当事項はありません。	
	取引関係	当該会社が販売する醤油を仕入れております。	
	関連当事者への 該当状況	該当事項はありません。	
(14) 最近3年間の経営成績（連結）			
決算期	平成24年3月期	平成25年3月期	平成26年3月期
売上高（百万円）	22,533	23,360	23,731
営業利益（百万円）	252	272	263
経常利益（百万円）	132	157	246
当期純利益（百万円）	37	95	127
1株当たり当期純利益	10円	27円	37円
1株当たり配当金	10円	10円	10円
純資産（百万円）	1,551	1,612	1,705
総資産（百万円）	20,298	19,879	19,364
1株当たり純資産	449円69銭	467円25銭	494円30銭

(1) 名称	旭川駅立売株式会社		
(2) 本店所在地	北海道旭川市2条通二十二丁目1番の64		
(3) 代表者の役職及び氏名	代表取締役 岩井 隆行		
(4) 事業内容	弁当の製造販売		
(5) 資本金	5,000万円		
(6) 設立年月日	昭和58年10月4日		
(7) 発行済株式数	5,000株		
(8) 決算期	3月		
(9) 従業員数	63名		
(10) 主要取引先	日本アクセス、そごう西武百貨店、旅食		
(11) 主要取引銀行	北央信用組合、		
(12) 大株主及び持ち株比率	岩井 晋一		31.46%
	岩井 隆行		18.46%
	岩井 健行		9.74%
	岩井 秀子		6.56%
(13) 当社の関係			
資本関係	該当事項はありません。		
人的関係	該当事項はありません。		
取引関係	当該会社が販売する水産商品、加工品を仕入れております。		
関連当事者への 該当状況	該当事項はありません。		
(14) 最近3年間の経営成績(連結)			
決算期	平成24年3月期	平成25年3月期	平成26年3月期
売上高(千円)	1,037,355	1,164,173	1,235,513
営業利益(千円)	▲11,089	▲26,917	▲29,157
経常利益(千円)	▲4,120	▲12,393	477
当期純利益(千円)	▲3,522	▲11,297	245
1株当たり当期純利益	▲704円57銭	▲2,259円53銭	49円1銭
1株当たり配当金	—	—	—
純資産(千円)	261,470	249,986	250,231
総資産(千円)	728,969	740,351	695,811
1株当たり純資産	52,294円03銭	49,997円38銭	50,046円39銭

(1) 名称	金印物産株式会社		
(2) 本店所在地	愛知県名古屋市中川区五女子町1丁目23番地		
(3) 代表者の役職及び氏名	代表取締役社長 小林 桂子		
(4) 事業内容	香辛料、調味料及びその他の食品の製造加工販売		
(5) 資本金	7,000万円		
(6) 設立年月日	昭和54年7月		
(7) 発行済株式数	140,000株		
(8) 決算期	3月		
(9) 従業員数	48名		
(10) 主要取引先	株式会社あきんどスシロー、国分株式会社、株式会社イトーヨーカ堂		
(11) 主要取引銀行	三菱東京UFJ銀行		
(12) 大株主及び持ち株比率	金印株式会社		100%
(13) 当事会社の関係			
資本関係	当該会社は当社議決権を1個有しております。		
人的関係	該当事項はありません。		
取引関係	当該会社が販売する商品を乾物卸経由で仕入れております。		
関連当事者への 該当状況	該当事項はありません。		
(14) 最近3年間の経営成績（連結）			
決算期	平成24年3月期	平成25年3月期	平成26年3月期
売上高（百万円）	5,254	5,425	5,690
営業利益（百万円）	94	153	109
経常利益（百万円）	106	179	135
当期純利益（百万円）	56	102	72
1株当たり当期純利益	402円	731円	514円
1株当たり配当金	200円	400円	350円
純資産（百万円）	700	781	793
総資産（百万円）	1,734	1,876	1,883
1株当たり純資産	5,002円	5,580円	5,671円

* 割当予定先であるアサヒビール株式会社はアサヒグループホールディングス株式会社の100%子会社であり、親会社であるアサヒグループホールディングス株式会社及び昭和産業株式会社並びに株式会社愛知銀行については東京証券取引所の市場第一部に上場していることから、各割当予定先（アサヒビール株式会社については親会社であるアサヒグループホールディングス）が当該取引所に提出したコーポレートガバナンス報告書に記載している反社会的勢力排除に向けた基本的な考え方及びその整備状況について確認いたしました。また、ヤマモリ株式会社、旭川駅立売株式会社、金印物産株式会社については、インターネット上のデータベース検索を利用して反社会的勢力等の関わり等を連想させる情報及びキーワードを絞り込み複合的に検索し、更には公益財団法人暴力追放愛知県民会議（所在

地 愛知県名古屋市昭和区円上町26番15号 理事長 村橋 泰志) に調査を依頼しました。この結果、各割当予定先及び各割当予定先の役員及び主要株主については反社会的勢力との関わりを示す情報などが掌握されていないため、反社会的勢力と関わりのあるものではないと判断いたしました。なお、当社は、各割当予定先が反社会的勢力との関係がないことを示す確認書を東京証券取引所および名古屋証券取引所に提出しております。

(2) 割当予定先を選定した理由

本第三者割当増資によって、取引先との関係及び収益基盤を強化するとともに自己資本の充実を図ることを目的として、下記取引先に依頼させていただきました。その結果、快諾を頂き、今回の本第三者割当増資の割当予定先を選定いたしました。

【割当予定先個別選定理由】

会社名	理由
アサヒビール株式会社	酒類、飲料の安定的な取引と更なる関係強化
昭和産業株式会社	小麦粉、天ぷら油の安定供給と更なる関係強化
株式会社愛知銀行	取引金融機関として安定的な関係を維持継続する
ヤマモリ株式会社	しょうゆ等の安定供給と更なる関係強化
旭川駅立売株式会社	カニ、うに、いくら等の安定供給と更なる関係強化
金印物産株式会社	わさび等の安定供給と更なる関係強化

(3) 割当予定先の保有方針

当社は、各割当予定先から、一層の関係強化を目的として中長期的に継続して当社株式を保有する意向である旨の報告を口頭で受けております。また、当社は、各割当予定先から払込期日から2年以内に本第三者割当増資により取得した当社普通株式の全部又は一部を譲渡した場合には、その内容を当社に対し書面により報告すること、当社が当該報告内容を東京証券取引所および名古屋証券取引所に報告し、当該報告内容が公衆縦覧に供されることに同意する旨の確認書を取得する内諾を得ております。

(4) 割当予定先の払込みに要する財産の存在について確認した内容

当社は、割当予定先であるアサヒビール株式会社において、同社の親会社であるアサヒグループホールディングス株式会社からの資金提供を受ける旨を書面にて確認しており、更にはアサヒグループホールディングス株式会社についても、第91期第3四半期報告書（平成26年11月13日提出）において、連結財務諸表に記載の総資産、純資産並びに現金及び預金の状況（45,010百万円）を確認いたしました。昭和産業株式会社については、直近の第114期第3四半期報告書（平成27年2月13日提出）における連結財務諸表に記載の総資産、純資産並びに現金及び預金の状況（3,272百万円）を確認いたしました。株式会社愛知銀行については、直近の第106期第3四半期報告書（平成27年2月6日提出）における連結財務諸表に記載の現金預け金（147,375百万円）を確認いたしました。ヤマモリ株式会社からは面談時に本第三者割当増資に要する資金は自己資金にて行う旨を口頭で受け、更には預金通帳のコピー並びに金融機関発行の残高証明書（平成27年3月6日現在）を確認いたしました。旭川駅立売株式会社か

らは面談時に本第三者割当増資に要する資金は自己資金にて行う旨を口頭で受け、更には預金通帳のコピー並びに金融機関発行の残高証明書（平成27年3月2日現在）を確認いたしました。金印物産株式会社からは面談時に本第三者割当増資に要する資金は自己資金にて行う旨を口頭で受け、更には預金通帳のコピー並びに金融機関発行の残高証明書（平成27年1月31日現在）を確認いたしました。以上により、当社は各割当予定先が本第三者割当増資の払込に要する資金を上回る十分な現預金を有していることを確認しており、払込に要する資金については問題ないと判断しております。

7. 募集後の大株主及び持株比率

募集前（平成26年9月30日現在）		募集後	
昭和産業株式会社	4.00%	昭和産業株式会社	4.51%
株式会社愛知銀行	3.00%	アサヒビール株式会社	3.89%
北村 昌夫	2.55%	株式会社愛知銀行	3.48%
岩月 康之	1.98%	北村 昌夫	2.40%
株式会社昭和	1.96%	岩月 康之	1.86%
栗本 美子	1.84%	株式会社昭和	1.84%
第一生命保険株式会社	1.59%	栗本 美子	1.74%
サガミ共栄会	1.59%	第一生命保険株式会社	1.51%
大嶋 つき子	1.50%	サガミ共栄会	1.50%
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 （信託口）	1.45%	大嶋 つき子	1.42%

(注) 1 平成26年9月30日現在の株主名簿を基準として記載しております。

2 株式会社昭和の所有株式数には、サガミ共栄会名義で所有する株式57千株を加え、サガミ共栄会の所有株式数から同株式数を控除して表示しております。

8. 今後の見通し

本第三者割当増資による平成27年3月期の業績に与える影響は軽微と予想しております。

9. 企業行動規範上の手続きに関する事項

本件第三者割当は、①希薄化の規模が25%未満であること、②支配株主の異動を伴うものではないことから、東京証券取引所の定める有価証券上場規程第432条及び名古屋証券取引所の定める上場有価証券の発行者の会社情報の適時開示等に関する規則第34条に定める独立第三者からの意見入手及び株主の意思確認手続きは要しません。

10. 最近3年間の業績及びエクイティ・ファイナンスの状況

(1) 過去3年間の業績（連結）

	平成24年1月期	平成25年3月期	平成26年3月期
連結売上高	19,561百万円	22,599百万円	19,521百万円
連結営業利益	43百万円	656百万円	529百万円
連結経常利益	46百万円	672百万円	575百万円
連結当期純利益	△742百万円	447百万円	595百万円
1株当たり連結当期純利益	△30円44銭	18円27銭	23円85銭
1株当たり配当金	－	5円	5円
1株あたり連結純資産	382円44銭	416円18銭	438円36銭

(2) 現時点における発行済株式数及び潜在株式数の状況（平成26年9月30日現在）

	株式数	発行済株式数に対する比率
発行済株式数	24,972,784株	100%
現時点の転換価額（行使価額） における潜在株式数	－	－
下限値の転換価額（行使価額） における潜在株式数	－	－
上限値の転換価額（行使価額） における潜在株式数	－	－

(3) 最近の株価状況

① 最近3年間の状況

	平成24年1月期	平成25年3月期	平成26年3月期
始値	471	515	760
高値	549	819	996
安値	405	510	719
終値	517	766	928

② 最近6ヵ月間の状況

	平成26年 9月	10月	11月	12月	平成27年 1月	2月
始値	1,000	1,054	1,056	1,059	1,072	1,187
高値	1,098	1,065	1,067	1,075	1,188	1,199
安値	999	991	1,038	1,031	1,062	1,125
終値	1,054	1,063	1,053	1,072	1,187	1,194

③ 発行決議日前営業日における株価

	平成27年3月13日現在
始値	1,307
高値	1,310
安値	1,297
終値	1,304

(4) 最近3年間のエクイティ・ファイナンスの状況

第三者割当による自己株式処分

払込期日	平成25年1月24日
調達資金の額	376,541,000円(差引手取概算額)
発行価額	1株につき637円
募集時における発行済み株式数	24,972,784株
当該募集による発行株式数	自己株式処分 593,000株
募集後における発行済み株式数	24,972,784株
割当先	株式会社昭和、昭和冷蔵株式会社、アサヒビール株式会社、株式会社折兼、福島鯉株式会社、イワイ通商株式会社、株式会社三忠
その他	本件の第三者割当については、金融商品取引法による届出の効力発生を条件としております。
発行時における当初の資金使途	国内外新規出店費用及びその他設備投資資金
発行時における支出予定時期	平成25年4月1日から平成26年3月31日
現時点における充当状況	全額充当済み

11. 発行要領

発行新株式数	普通株式 1,529,000株
発行価額	1株につき1,144円
発行価額の総額	1,749,176,000円
資本組入額	1株につき572円
資本組入額の総額	874,588,000円
募集又は割当方法	第三者割当による新株式発行
申込期日	平成27年4月1日
払込期日	平成27年4月2日
割当先及び割当株式数	アサヒビール株式会社 850,000株 昭和産業株式会社 195,000株 株式会社愛知銀行 174,000株 ヤマモリ株式会社 200,000株 旭川駅立売株式会社 100,000株 金印物産株式会社 10,000株
その他	本新株式発行については、金融商品取引法による届出の効力発生が条件となります。

以上